

人権週間広報等業務委託に関する質疑応答

令和8年6月12日現在

No.	質問事項	回答	回答日
1	仕様書・別紙3(2)交通広告の掲出 オ(イ)名古屋鉄道中部国際空港駅デジタルサイネージの広告種類について、ロールセット(ハーフジャック)・ロール分割のどちらのご計画でしょうか。	仕様書記載の名古屋鉄道中部国際空港駅デジタルサイネージにつきましては、ロール分割(1枠分)を想定しています。 なお、仕様書記載のデジタルサイネージ広告は、いずれも買切り等ではなく、1枠分の掲出を想定しています。	5/26
2	今年の仕様書と比較したく、2024年と2025年の仕様書を共有頂けますでしょうか。	別添のとおりです。	5/29
3	昨年からシリーズポスターではなくメインポスターのみの制作になった経緯などもあれば教えてください。(2025年の仕様書等に記載があれば、それを参考にします)	質問の「シリーズポスター」は「個別課題ポスター」と読み替えて回答いたします。 本事業は内容の見直しを毎年度行っており、啓発効果や費用等を総合的に検討した結果、昨年度及び今年度はポスター1種類の作成としております。 なお、追加提案で個別課題ポスターを提案されることを妨げるものではありません。	5/29
4	過去の啓発用物品の事例をお知らせください。写真などあれば是非共有ください。	過去5年間に本委託業務内で啓発用物品を作成した事例はありません。 なお、ポスターのデザインを元に県において作成した啓発用物品としましては、クリアファイル、ウェットティッシュ、マグネットクリップ、タオルハンカチ、トートバッグ等があります。	5/29
5	資料1 4留意点 オ企画案の広報効果を具体的に記載すること。とありますが、どのような内容の記載を期待されているのでしょうか。	提案される広報手段やデザイン、キャッチコピー等を用いることで、どのような広報・啓発効果が期待できるのか記載してください。特に、募集要領に記載のとおり、一次選定は書面選定を予定しておりますので、具体的なイメージが書面で分かるよう工夫してください。	5/29
6	ポスターの印刷部数ですが、仕様書・別紙の印刷部数の記載=3,000部に対して、配布先リストの合計は6,000部ですが、どちらが正しいのでしょうか。	ポスターの印刷部数は、仕様書に記載のとおり3,000部です。「(参考)R7ポスター発送リスト」は昨年度実績であるため、今年度の仕様と異なります。	5/29
7	ポスター配布先リストの「文書ボックス」・「手渡し」と書かれている納品分については、愛知県民文化局人権推進課宛に一括納品でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。 ただし、昨年度のリストは参考資料であり、今年度の配布先は受託後に別途指示いたします。そのため、今年度の配送先等は昨年度と同程度とお考えいただき差し支えありませんが、多少の変更がある場合がございますのでご注意ください。	5/29

No.	質問事項	回答	回答日
8	「啓発冊子」、「啓発用物品」の配布先リストもいただけますでしょうか。	啓発冊子の配布先は、ポスターの配布先と同様を予定しておりますが、受託後に別途指示いたします。 なお、昨年度は啓発冊子を作成していませんので、提供できる参考資料はありません。 啓発用物品については、仕様書記載のとおり、すべて県に納品してください。	5/29
9	啓発用物品は、どのような状況で、どのような人に配られることを想定していますでしょうか。	啓発用物品は、当課が主催する人権啓発イベントやあいち人権センター等での配布を想定しています。 対象者はイベント等によって様々ですので、特定のターゲット向けではなく、広く県民に配布できる物品が望ましいです。	6/3
10	制作予定の冊子について、昨年度のページ数および掲載コンテンツの内容をご教示いただけますでしょうか。	昨年度は冊子を作成していません。	6/12
11	制作予定のWebサイトについて、昨年度に掲載されていたコンテンツ内容をご教示いただけますでしょうか。	昨年度のWebサイトには、人権啓発ポスターや視聴コンテンツ、条例で規定されている4つの人権課題（「インターネットによる人権侵害」、「外国人」、「部落差別」及び「性的少数者」）についての説明などを掲載いたしました。	6/12